



各 位

会社名 内外テック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 権田 浩一
 (JASDAQ・コード3374)
 問合せ先 取締役 管理部長 米澤 秀記
 電 話 03-5433-1123 (代表)

平成22年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年11月10日に公表した平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の通期業績予想(連結・個別)を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,000	△172	△197	△150	△30.82
今回修正予想(B)	10,596	△134	△162	△113	△23.39
増減額(B-A)	596	37	34	36	
増減率(%)	6.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	13,736	△372	△411	△1,156	△230.71

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,700	△197	△209	△216	△44.39
今回修正予想(B)	9,408	△130	△141	△147	△30.23
増減額(B-A)	708	66	67	68	
増減率(%)	8.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	11,823	△230	△217	△723	△144.42

修正の理由

1. 通期の連結業績予想

当社グループの主な取引先である半導体業界や半導体製造装置業界におきましては、当第3四半期以降パソコン用DRAMや高機能携帯電話用メモリの需要拡大により、台湾や韓国の半導体メーカーが積極的な投資に転じ、これにより半導体製造装置メーカーの受注に改善の兆しが見られました。

その結果、平成22年3月期における通期の連結業績予想の売上高は、前回発表を上回る見込であります。また、損益面につきましては、原価改善ならびに販売費・一般管理費の削減を図ったこと、また売上高が回復傾向にあるため、前回予想に比べそれぞれ増益となる見込であります。

2. 通期の個別業績予想

通期の個別業績予想につきましては、連結業績予想の理由と同様によるものです。

なお、平成22年3月期配当予想の変更はございません。

以 上